

議会だより やまもも



県内初の夜間議会

9月13日に開催された夜間議会には、21名の市民の方々が熱心に傍聴されました。



第77号 平成19年11月5日発行

調査特別委員会報告・政務調査費とは	P2
夜間議会アンケート調査結果	P3
一般質問（12名）	P4～11
常任委員会報告	P12～13
請願・陳情・賛否表	P14～15
私の政治信条・12月定例会日程	P16

「一般廃棄物処理業務調査特別委員会」を設置!!

平成十九年八月十七日
臨時会を開会し、特別委員会を設置しました。

その目的は、①平成十一年三月、処理委託料(三千百五十万円)が業

者に支払われ、同年六月に業者より返還されているが、この処理業務の実態はあったのか。また返還された経緯について。

②一般廃棄物(不燃ごみ類)分別処理業務委託契約の委託料の算定根拠が、一般廃棄物(プラスチック類)処理業務委託契約の委託料の算定根拠と人件費、設備費等において同一のものが使われているのではないかと。この二点についてを調査検証するためであります。

●委員は次のとおり
(○委員長 ○副委員長)
◎出口憲二郎◎石原正裕
天羽 篤 井内建治

木村文彦 高木幸次
安平剛之 池淵 彰
(以上八名)

以下中間報告といたします。

●第一回委員会

(八月二十一日)

この問題に関する「文教厚生常任委員会」の経過内容と、行政側(市民環境部長、環境衛生センター所長)からの報告を受け、今後の当委員会の方針を決定。また、次回委員会に、平成十一年当時の関係者(前市長、元助役初め行政側より四名、業者側より二名の方々)に、参考人として出席要請をすることを決定。

●第二回委員会

(八月三十一日)

出席要請をした六名の方々はいずれも欠席。よって六名の方々に對して質問を郵送し、回答を

求めることに決定。行政に對して当時の状況の聞き取り調査を実施し、関連資料の提出を求めた。

●第三回委員会

(九月十三日)

前回の委員会で決定した文書による質問に對して、業者側二名の方々の回答はあった(内容については「詳細は不明」とのこと)が、行政側四名の方々の回答はなかった。市が実施した聞き取り調査に對して、当時の市関係者四名の方々の発言に對しての報告を受けた。

●第四回委員会

(九月二十七日)

現地調査を実施し、非公式ながら業者からの説明を受けた。併せて委員会への出席を再度要請した。(十月十日現在、出席の確認とれず)

市議会の政務調査費とは？ 質問にお答えします。

Q① 議員は報酬をも

らっているのに、政務調査費がなぜ必要なの？

A 市議会の活動は幅広い分野にわたっています。また、行政運営を

市民の立場からチェックしています。これらの役割を果たすために様々な調査活動が必要です。そのため、地方自治法が改正され、報酬とは別に政務調査費が交付できるようになりました。

Q② 政務調査費はどの

ように支給されるの？

A 議員一人当たり年間二十四万円が予算化されています。調査研究が必要な場合にそのつど議長まで計画書を提出し、議長が正当と認められた場合にその分が支給されます。現金で二十四万円が支給されるものではありません。

Q③ 政務調査費は何に

使えるの？

A 使途基準が定められていて、適合しない場合は支給されません。

調査研究のための旅費や備品、市民への広報、公聴などが主な用途です。旅費には、日当、食事代は支給されません。交際費や選挙活動には使えません。

Q④ 会計報告には領収

書を付けているの？

A 年度末に収支報告書を提出し、残金についてはすべて返金しています。領収書はすべての支出につき添付することとしております。

Q⑤ 購入したカメラ、

パソコン等の備品はだ

れのものになるの？

A カメラ、パソコン等備品については、高額の(三万円以上)については購入時に議長の許可を得ることとし、備品台帳に登録され、市議会所有となります。使用希望の議員に貸し出しをしています。

Q⑥ 政務調査費を使っ

て、成果は上がっているの？

A 調査した事項がすべて成果につながるとは言えない場合もあります。調査旅費を使った場合、調査の取りまとめなどを内容とする報告書を作成し、それに基づいて行政に對して具体的な提案等を行っています。

3

議会だより やまもも

夜間議会開催 平成19年度議会アンケート調査結果

① あなたの年代は？

ア. 20歳未満	0人
イ. 20・30歳代	4人
ウ. 40・50歳代	5人
エ. 60・70歳代	7人
オ. 80歳代	0人
不明	0人

ア. 20歳未満	0%
イ. 20・30歳代	25%
ウ. 40・50歳代	31%
エ. 60・70歳代	44%
オ. 80歳代	0%
不明	0%

② 「夜間議会」の開催を何で知りましたか？

※複数回答あり

ア. 新聞の記事	5人
イ. 市議会だより・広報こまつま	5人
ウ. 公共施設のポスター	1人
エ. 友人・知人	6人
オ. その他	0人

ア. 新聞の記事	29%
イ. 市議会だより・広報こまつま	29%
ウ. 公共施設のポスター	6%
エ. 友人・知人	36%
オ. その他	0%

③ 「夜間議会」を傍聴した動機は何ですか？

※複数回答あり

ア. 議会に関心がある	10人
イ. 人に誘われて	4人
ウ. 夜間だったから	4人
エ. その他	1人

ア. 議会に関心がある	53%
イ. 人に誘われて	21%
ウ. 夜間だったから	21%
エ. その他	5%

※その他の回答

・発言議員・件名に関心があったから

④ 「夜間議会」を傍聴した感想は？

ア. よかった	13人
イ. よくなかった	0人
無回答	3人

ア. よかった	81%
イ. よくなかった	0%
無回答	19%

●女性 60・70歳代
初めて傍聴させていただき、行政の方向性がよく理解できてよかった。市民もも

●男性 20・30歳代
昼間では議会を見ることは時間的にできないため、議会でのやり取りや議員・行政それぞれの考えを聞くことができたことはよい経験となりました。

●男性 40・50歳代
議員さんの質問に対して市側から具体的回答が十分でない。もっと実態を知った回答がほしい。回答になっていないと思う。

●男性 20・30歳代
市が直面している問題について知ることができてよかったように思う。

●男性 60・70歳代
先日昼間に傍聴すると、数人の参加者であったが、今日は二十数名ほどの参加があるので傍聴しやすくないか。

●男性 60・70歳代
お聞かせください。

●傍聴の感想・意見等を
お聞かせください。

●女性 60・70歳代
初めて傍聴させていただき、行政の方向性がよく理解できてよかった。市民もも

●男性 20・30歳代
昼間では議会を見ることは時間的にできないため、議会でのやり取りや議員・行政それぞれの考えを聞くことができたことはよい経験となりました。

●男性 40・50歳代
議員さんの質問に対して市側から具体的回答が十分でない。もっと実態を知った回答がほしい。回答になっていないと思う。

●男性 20・30歳代
市が直面している問題について知ることができてよかったように思う。

●男性 60・70歳代
先日昼間に傍聴すると、数人の参加者であったが、今日は二十数名ほどの参加があるので傍聴しやすくないか。

●男性 60・70歳代
お聞かせください。

●傍聴の感想・意見等を
お聞かせください。

●女性 60・70歳代
初めて傍聴させていただき、行政の方向性がよく理解できてよかった。市民もも

●男性 20・30歳代
昼間では議会を見ることは時間的にできないため、議会でのやり取りや議員・行政それぞれの考えを聞くことができたことはよい経験となりました。

●男性 40・50歳代
議員さんの質問に対して市側から具体的回答が十分でない。もっと実態を知った回答がほしい。回答になっていないと思う。

●男性 20・30歳代
市が直面している問題について知ることができてよかったように思う。

●男性 60・70歳代
先日昼間に傍聴すると、数人の参加者であったが、今日は二十数名ほどの参加があるので傍聴しやすくないか。

●男性 60・70歳代
お聞かせください。

●傍聴の感想・意見等を
お聞かせください。

●女性 60・70歳代
初めて傍聴させていただき、行政の方向性がよく理解できてよかった。市民もも

●男性 20・30歳代
昼間では議会を見ることは時間的にできないため、議会でのやり取りや議員・行政それぞれの考えを聞くことができたことはよい経験となりました。

●男性 40・50歳代
議員さんの質問に対して市側から具体的回答が十分でない。もっと実態を知った回答がほしい。回答になっていないと思う。

●男性 20・30歳代
市が直面している問題について知ることができてよかったように思う。

●男性 60・70歳代
先日昼間に傍聴すると、数人の参加者であったが、今日は二十数名ほどの参加があるので傍聴しやすくないか。

●男性 60・70歳代
お聞かせください。

●傍聴の感想・意見等を
お聞かせください。

市政 Q and A

●木村 文彦 議員

- 1 行政改革と出先機関の民営化について
- 2 職員採用計画について

●井村 保裕 議員

- 1 和田島ニュータウン地域について
- 2 小松島市消防団について

●立川 邦男 議員

- 1 小松島中学校管理棟の現状と今後の改善計画は
- 2 行政の継続性とは

●武田 清 議員

- 1 神田瀬川上流の排水対策について
- 2 四国横断自動車道について
- 3 防災対策について

●宝 覚 議員

- 1 介護保険について
- 2 公共下水道事業について

●出口憲二郎 議員

- 1 木造住宅耐震改修奨励リフォーム事業について
- 2 市営火葬場の全面改築及び民間活力導入、民間委託について
- 3 稲田市長、2年8カ月の総括と今後の取り組みについて

●大木 進 議員

- 1 A E D（自動体外式除細動器）設置について
- 2 音声コード（視覚障害者用）について
- 3 環境問題について

●安平 剛之 議員

- 1 南海・東南海地震対策について
- 2 市内小河川の汚染について

●池淵 彰 議員

- 1 議案第58号 平成19年度小松島市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について
- 2 公共下水道事業について

●佐野 善作 議員

- 1 集中改革プランの検証と改定について
- 2 第5次総合計画策定について

●石原 正裕 議員

- 1 総合案内窓口のワンストップサービス化について
- 2 市民サービス向上に向けた出先窓口の設置について
- 3 市のホームページについて

●井内 建治 議員

- 1 参議院選挙結果について
- 2 三位一体改革について
- 3 合併問題について

民営保育所の保護者の

不安への対応は

翔政クラブ 木村 文彦 議員

答 保護者へのアンケート調査を実施する

木村 市は財政集中改革

プランを断行中だが、性急の余り業務に支障や盲点はないのか。急激な財政改革により、市民サービスの低下や業務の停滞を起こすことは許されない。本年度より小松島保育所が民営化、来年度からは新開保育所が民営化される。完全民営化になり、施設は同じでも全く環境の違う保育所で保育を受ける児童や保護者と、施設を運営する民間の先生方との間に悩みや苦情の相談はないのか、児童福祉課はどのように把握しているのか。

保健福祉部長

委託先の

社会福祉法人健祥会は、

公立保育所と同様に保育サービスをし、特に大きな混乱はなかったと報告を受けている。あれば苦情解決のため三者協議会の場において十分に協議する。

安心・安全な

保育所運営を

木村 把握している情報とは異なる。例えば入所説明会において、新しい

保育方法の提示（英会話教室他）に対し、保護者から戸惑いの意見が出た。意見具申で対立の結果、児童の保育への悪影響を



心配し、保育所や市担当課に相談できないのではないかと。保育所保護者にアンケート調査を提案する。

保健福祉部長 二カ所の

保育所を対象にしたアンケート意識調査を実施して、三者協議会で十分協議をし、保護者の声を十分にくみ上げたい。

木村 改革は継続しな

ければならないが、途中で障害が起きれば改革の停滞につながる。

今後二カ所の保育所の安心で安全な保育所運営を期待する。